

◆◆◆ 新着本の紹介 ◆◆◆

『藩と県：日本各地の  
意外なつながり』  
(草思社文庫)



一般書  
赤岩州五、  
北吉洋一／著  
草思社

『怪物の木こり』



一般書  
倉井盾介／著  
宝島社

『ニムロッド』



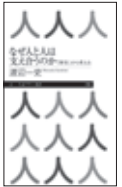
一般書  
上田岳弘／著  
講談社

『淀殿 (学研まんが NEW  
日本の伝記)』



児童書  
田代脩／監修  
学研プラス

『なぜ人と人は支え合うのか』  
(ちくまプリマー  
新書)



児童書  
渡辺一史／著  
筑摩書房

『みえるとかみえないとか』



絵本  
ヨシタケ  
シンスケ  
／さく  
アリス館

広報でお気に入りの本を“おすすめ”しませんか？

中央公民館では、広報でお気に入りの本をお薦めしていた  
だけの方を募集します。詳しくはお問い合わせください。

■申込：中央公民館 問 教育課 社会文化班 ☎83-3010

～図書館の利用について～

○本を借りる

「図書利用者カード」は図書館で作れます。高校生以下は3冊まで、大人は5冊まで貸出できます。貸出期間は2週間です。

○本を返す

図書館・事務室にある「図書返却箱」に返却してください。※事務室の返却箱には午後9時まで返せます。(日祝日は午後5時まで)

～4月23日は『子ども読書の日』です。～

読書は子どもの言葉や感性、表現力を豊かにするとされています。あらためて親子で読書を楽しむ機会にしてみましょう。



町史編さん

調査余話 (20)

「会津坂下町の

大俵引き」(四)

『文化四年(一八〇七)若松風俗帳』  
には俵引きの記載がみられます。

【市神】

南方は春日大明神 北の方は住吉大明神 東西より来る農民を春日の氏子 西北から来るを住吉の氏子と申すならわしに候 …十日之

朝(神)事終れば人有りて俵を背翁面を冠り左に古き團扇を携え腰に古き摺木を差し家の上により其他に穀物屋壺人算盤を持ち 諸穀の相場を立て 夫より俵に荷造懸け左右團扇と摺木を持ち 種々の戯をなし俵を投げる 群衆の米曳き裸になり 目印手拭 禪 紅白を分かち 声を立て 大勢争い手を打ち 俵を争い奪いて 是を東南へ曳き勝つ時は米価貴く 西北へ曳き勝つ時は米価卑しと云伝う そのほか、文化六年(一八〇九)に会津藩により編纂された『新編会津風土記』には他地区の俵引きの記

事があるので紹介します。

【坂下村】

毎年正月十四日を初市とて、此村の農民十五才より六十五才までを限り、上下二組に分かれ米俵を争い、勝負に随い、米価の上下を定むる事あり、…(中略)…処処にあれども、此地の壮観に比するものなければ来見するもの尤も多し

【小荒井村】

正月十二日は市神の飯屋をたて、年若き者多く郷頭の家の前に集まり二組となり、屋根の上より投する米俵を争う、…

【小田付村】

此村正月十七日 郷頭の家の前に飯屋を設け市神を祭る、此朝米俵を投じ、壮年の者上下に立分かれ、是を争う、…

四回にわたって「俵引き行事」のことを掲載してきましたが、多くの資料から、①会津ではほかの初市にも俵引きがあったこと、②今の俵引きは昔の俵引きと形が違っていること、③坂下町の俵引きは「壮観で見に来る人が一番多く、賑やかだった」ことがわかりました。

■問い合わせ

町史編さん室 ☎83-3010

齋藤町長の

## スマイルトーク

新たな一歩



昨年から「平成最後の〇〇」という言葉をよく耳にしますが、いよいよ平成も残すところあと1か月余りとなってきました。4月1日には新元号の発表も控えており、昭和から平成そして新元号へ、会津坂下町も合併以来64年目になりますが、10年20年その先も、住民の皆さんとともに歩みを進めてまいります。

町は、再来年を初年度とする第六代会津坂下町振興計画の策定作業を進めています。現在は計画の基本構想の素案を固めており、新年度からは基本計画と地域づくり計画の策定を進める予定です。経過などについては、随時皆さんに分かりやすくお示しします。今後10年間の町の方向性を決定する重要な計画です。住民・地域・行政が力を合わせて、よりよい町になるよう策定作業を進めてまいります。



### 絆会様より5万円ご寄付

#### 新庁舎建設資金として

絆会様が来庁し、長年積み立てた会費である現金5万円を寄付されました。

同会は東日本大震災で葛尾村から移住してきた方々に元気になってもらおうと平成24年に発足しました。代表の上野安廣さんは「新庁舎建設に役立ててほしい」と述べられました。

貴重な財源として有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

### 平成30年度 会津坂下町感謝状贈呈式

#### 4団体と2名に贈呈

町に多大なるご寄付、ご寄贈いただいた方への感謝状贈呈式が3月5日、役場本庁舎にて行われました。

#### ○受賞者（敬称略）

- 山内真一 ミニわらじストラップ123組寄贈
- 石綿力 福俵三ツ重 台付き3組寄贈
- 会津よつば農業協同組合 代表理事組合長 長谷川一雄  
食育教材本116部・鳥獣被害防止用具（くくりわな）寄贈
- 有限会社 糸吉商店 代表取締役 高久公博  
三菱鉛筆1,468袋寄贈
- 株式会社みどり 代表取締役社長 石田吉仁  
多目的トイレベビーシート寄贈
- 株式会社あいづダストセンター 代表取締役 一重卓男  
横断歩道用反射ストップマーク・キャラクター反射材ライト寄贈





## 国際ソロプチミストばんげ様より5万円ご寄付 中学生の図書購入費として

中学生の図書購入費として、現金5万円をご寄付いただきました。同会の齋藤央子さんは「読書を通して子どもたちに豊かな心を育ててほしい」と述べられました。

国際ソロプチミストばんげ様からは10年以上前から毎年ご寄付をいただいております。中央公民館図書室には「国際ソロプチミストばんげ文庫」が設けられています。寄付金は、子どもの図書活動の推進のため、有効に使わせていただきます。ありがとうございました。



## 消防ポンプ車引渡し式を開催

総務省消防庁より、会津坂下町消防団に無償貸与

総務省消防庁より、救助資機材搭載型消防ポンプ自動車が無償で貸与されたことから、2月15日に引渡し式が行われました。同車両は、エンジンカッターや携帯用コンクリート破壊器具のほか、AEDや応急処置セットなどが備わっており、多種多様な災害への対応が期待されます。

今後も消防団・職員ともに地域防災力の強化に取り組んでいきます。



坂下南幼稚園



坂下南幼稚園

## 坂下南幼稚園・坂下東幼稚園で幼年消防クラブ満了式を開催

### 園児らが火の用心を誓う

坂下南幼稚園、坂下東幼稚園において、幼年消防クラブ満了式が行われました。子どもたちは1年間、火災や地震に対する避難訓練などを行い、もしもの時に安全な行動がとれるよう対処法を学ぶことができました。式では、防災への意識を高めてほしいという期待を込めた「期待書」が、会津坂下消防署予防係長の武田哲治さんより手渡されました。式の最後に、子どもたちは「火遊びは絶対にしません!」と大きな声で誓いました。



坂下東幼稚園



坂下東幼稚園





## ニュースポーツ教室を開催しました

### 町スポーツ推進委員会主催

3月3日、坂下南小学校体育館において、町スポーツ推進委員会主催の「ニュースポーツ教室」が開催されました。

推進委員の指導の下、ばんぼーる（坂下町のローカルルールを取り入れたバレーボールに似た競技）やフロアカーリングなど全4種目のニュースポーツを体験しました。初めて体験する種目もありましたが、参加された方々からは多くの笑顔が見られ、楽しく体を動かしながら参加者同士の交流を深める場となりました。



## 「ちびたんスピリッツ」が表敬訪問

### 2019 全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会に出場

2月27日、スポーツ少年団「ちびたんスピリッツ」の皆さんが全国大会の出場報告に来庁しました。

1月に行われた県大会で優勝し、8月に東京都で行われる全国大会への出場権を得ました。昨年の全国大会では第3位入賞という好成績を収めており、選手の皆さんは「今年は優勝を目指して頑張りたい」と力強く抱負を述べました。

(敬称略) 出場選手	坂下南小学校			
	(6年)	佐瀬心温	中島弘貴	平野桜也
		嶋田壮佑	小林怜央	高久岳人
	(5年)	渡部有翼	(4年)	渡部希暖子
	坂下東小学校			
	(6年)	笠原あかり		

標高402m  
登山初心者も登りやすい!

先着300名様に  
記念バッチプレゼント

町物産品プレゼント  
※高校生以下はありません

会津百名山

## 第15回 高寺山山開き

### 4月21日(日)

■下記の施設の駐車場をご利用ください。

①町営スキー場 ②会津自然の家  
③県農業総合センター会津地域研究所  
※②③を利用する方は会場まで送迎します。

■歴史勉強会のご案内

前日に、会津自然の家において、高寺山歴史勉強会を開催します。  
希望者は下記までご連絡ください。  
会津自然の家 ☎ 83-2480

午前8時より受付開始  
午前9時より登山開始  
※山開き式典：午前8時40分～

■場所：町営スキー場（見明）  
■参加費：500円（高校生以下無料）  
■事前申込み不要。  
当日直接受付にお越しください。  
■登山は自己責任でお願いします。  
保険の加入はしません。

【 問い合わせ 教育課 社会文化班 ☎ 83-3010 】